

かたらんね〜

須恵町のスポーツ団体・文化団体を紹介します。
みなさんも一緒に
やってみませんか？

第4回 こと 箏（筑紫歌峰会）

4回目は、日本の伝統楽器である箏です。
文化協会から、箏曲生田流筑紫歌峰会を取材しました。

筑紫歌峰会とは

筑紫歌峰会は、平成3年に文化協会に加入され、現在、小森久美子（歌峰）さんを中心に5歳〜70歳の方々6名で毎週土曜日、月4回程度練習されています。
5歳の生徒も含め今のところ女性だけの会ですが、興味のある方はぜひ参加してください。

箏を知っていますか

奈良時代に中国大陸から伝わり、宮廷の音楽の伴奏の一つに取り入れられました。以来、宗教や政治上、なかなか世に広がらなかった楽器ですが、明治維新以降、一般にも自由に演奏や教授活動が認められるようになりました。

箏の構造は、各部に中国の伝説上の動物である龍にたとえた名称が付けられており、弾く方（右側）が頭「龍頭」逆側（左側）が尾「龍尾」となります。長さは流派などによって多少の違いがありますが、約六尺



(1.8m)程度のものが主流だそうです。箏の基本形は13本の弦が張られており、箏柱（ことじ）によって調弦します。



どんな楽曲

演奏曲は古典からポピュラーソングまで幅広く演奏されており、最近では「パプリカ」を演奏されたそうです。

また、例年須恵第一小学校の卒業式では、証書授与の時に演奏されています。



小森久美子さんにお話を伺いました。9歳の時から箏をはじめられ、個人的にも様々な演奏会の応援に携わられておられます。



飛梅司大師範 小森 歌峰 氏

編集後記

安倍首相は、新型コロナウイルスの阻止に向けて緊急事態宣言を全国に向けて発出されました。これは、全世界で10万人以上の死亡者が確認され、まだまだ増大する一途の現状を回避するための施策です。

町では、学校の休校措置、卒業式入学式の簡素化、10人以上の集会や行事の中止、先々の行事の中止を都度検討など、数え上げればきりがありません。我々は、自宅での状況を見つめる事しかできない気がします。

ただ、日本人が持つ英知と忍耐力で、普通の日常に戻る日まで、助け合いながら自分たちができる事をしながら、1日も早く終息する事を願うばかりです。

三角 栄重

発行責任者

議長：松山 力弥

広報特別委員会

委員長：田ノ上 真
副委員長：今村 桂子
委員：三角 栄重
委員：稲永 辰己